

## 多様な人材が参画し、活躍できる議会を目指して

福岡県議会では、女性や若者など多様な人材の議会への参画を一層進めていくため、制度面、設備面の両方の整備を積極的に行っています。

### 議会棟に育児スペースを設置 (令和8年6月設置)

議員向けに、妊産婦の休憩や、授乳・搾乳及び乳幼児の世話をするための育児スペースを設置しました。室内は和室で、最大2組が利用でき、授乳用いすや電子レンジ、冷蔵庫等を設置しています。

### 福岡県議会会議規則を改正

これまで、本会議を欠席する理由に、出産や育児、介護などを例示する改正を行ってきましたが、今回、産前産後期間に係る欠席届の対象を、産前「6週間」から産前「8週間」に改めました。

### 本会議場をバリアフリー化 (令和8年度中に工実施)

車いす利用者等に優しい議場とするため、スロープや手すりの設置、昇降式演壇への更新などのバリアフリー化を行います。



自民党県議団  
佐藤 楓  
(北九州市小倉南区)



今年4月に  
第二子を出産

4月に長女を出産し、6月定例会から育児スペースを利用して復帰します。自身の経験を議会に反映し、この先も多様な方が活躍できる環境づくりに尽力してまいります。ママさん議員頑張ります！

昨年  
11月に  
第一子を出産



新国会  
中村 香月  
(久留米市・うきは市)

昨年出産し、現在子育てと議員活動の両立に向き合う中で、この整備は大きな支えです。誰もがライフイベントを諦めず、安心して挑戦できる環境の前進を心強く感じています。

そのほか、「親子傍聴席」の設置や「福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例」を議員提案で制定するなど、積極的に取り組んでいます。

## 令和8年度 当初予算及び2月補正予算を可決

2月定例会において、令和8年度の「一般会計予算」、「特別会計予算」、「企業会計予算」及び令和7年度の「2月補正予算」を可決しました。予算関連の詳細につきましては、県ホームページをご参照ください。



福岡県議会ホームページ

<https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>



## チャレンジと安心! 豊かな未来へ「翔」け上がる福岡県

■ 人を育て、すべての人の活躍を応援する

■ 産業を育て、県経済を強くする

■ 人を惹きつける元気なまちをつくる

■ 健全な環境と、安全・安心な暮らしを守る

■ 一般会計歳入歳出規模

16か月予算 2兆4,132億円 **過去最大**

当初予算	2兆3,000億円	2月定例会提案額	県税収入 8,308億円 (過去最大)
2月補正予算	822億円		
12月補正予算(既決)	310億円		
		2兆3,822億円	

※令和8年度当初予算は、国の経済対策を最大限活用した令和7年度12月補正予算及び令和7年度2月補正予算と合わせた16か月予算として一体的に編成

### 定例会の概要

令和八年二月

2月定例会は、2月20日に招集され、3月24日まで33日間の会期で審議が行われました。今定例会には、国の総合経済対策の効果を速やかに発揮させるために必要な経費などの令和7年度補正予算議案2件、これと一体的に編成を行い、令和7年度12月補正予算と合わせた16か月予算となる令和8年度当初予算議案20件、条例議案28件、専決処分したものについて報告し承認を求める議案2件、契約の締結に関する議案8件、経費負担に関する議案2件、その他の議案4件、人事に関する議案1件、計67件の議案と諮問1件が知事より提出されました。さらに、企業業績が堅調に推移していることなどにより、国、県ともに増収が見込まれることから、県税や地方消費税清算金、地方交付税を増額するほか、年度内の所要額がほぼ確定した経費を補正するためなどの令和7年度補正予算議案12件、経費の負担に関する議案8件、委員会提出議案4件の計24件が追加提出されました。

審議に当たっては、新年度予算の基本的な考え方、商工問題、福祉労働問題、県土整備問題、農林水産問題、教育問題など県政全般にわたり活発な議論が交わされました。

また、3月6日に予算特別委員会が設置され、付託された「令和8年度福岡県一般会計予算」など20件の当初予算議案について審査が行われました。(6面に予算特別委員会の概要を掲載しています。)

審議の結果、提出された議案91件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意され、諮問1件については請求を棄却する旨の答申が決定されました。

